

大切な命や財産を守るために

日頃から火災への備えを



▲釈迦堂のわきで放水作業を行う消防団員。ベテラン団員に教わりながら操作手順を確認しました

空気が乾燥する季節は、火災が起きやすくなります。昭和24年1月26日、法隆寺金堂が火災に遭い、1,300年以上前の壁画が多数失われました。これを機に「文化財防火デー」が定められ、全国的に文化財防火運動が行われています。市内では、2月5日、市文化財に指定されている正覚院釈迦堂(村上)で、防火訓練が行われました。正覚院、東消防署、消防団第11分団が協力して行ったもので、約50人が参加。機材の取り扱いや通報などの手順を再確認しました。昨年、市内で一番多く火災が発生した時期は3月。まず火を出さないことが大切ですが、身近で出火した場合も想定し、どのように行動したら良いのか日頃から考えておきましょう。

<特集> ページ

- ◆火災から家族を守ろう  
 あなたの家は大丈夫?…2~3
- ◆普通救命講習が新しくなります…3
- ◆市制45周年を迎えた  
 八千代市の歩み……4~5

携帯電話用ホームページを開設

携帯電話用の市ホームページを開設しました。市の紹介やごみの収集日、医療機関など、くらしに役立つ情報が見られます。下記QRコードを読み取ってご覧ください。  
 (情報管理課)



高校生フォトコンテストの作品を展示

高校生の視点から千葉の観光の魅力を探り、地域の活性化につなげようと、東京成徳大学主催で「千葉、観光の魅力 高校生フォトコンテスト2011」が行われました。

同大学が主催、八千代市・鎌ヶ谷市などが後援して応募作品を展示。市内では全63作品を、次の日程で展示します。



▲最優秀賞を受賞した、高橋薫さんの作品「羽ばたく」

募集

県民の日記念行事  
 「人形劇まつり」出演サークル

人形劇や影絵・腹話術などの出演サークルを募集します。人形劇まつりは6月24日(日)に八千代台文化センターで開催します。希望サークルは、3月15日(木)までに八千代市人形劇協会・小谷(☎488)8581へ。  
 (文化・スポーツ課)

3月5日(月)から放射線測定器を貸し出します

3月5日(月)から簡易型放射線測定器を予約制で貸し出します。貸し出し時間は土曜・日曜日、祝日を除く午前9時~午後4時です。当日中に返却を。自治会などには原則3日間貸し出します。

▼対象 市内に住所を有する個人または固定資産を有する個人・事業者、自治会・町会などの団体 ▼予約開始日 3月1日(木) ▼予約方法 土曜・日曜日、祝日を除く午前9時~午後5時に、電話で市役所☎(483)1151予約担当/内線2240~2243へ。3月16日(金)以降は環境保全課へ。予約は1台のみ ▼貸し出し方法 貸し出し当日に「貸出申込書兼借用書」に必要事項を記入。運転免許証、健康保険証など、本人を確認できる書類をお持ちください  
 (環境保全課)



# 火災から家族を守ろう あなたの家は大丈夫？



「ストーブ消してきたかしら」。心配になって家に引き返したことはありませんか。火は私たちの生活に欠かせないものですが、ちょっとした油断が火災を起こす原因になります。火の取扱いには十分気をつけて、あなたの家や家族を火災から守りましょう。

断しないで、必ず火を消しましょう。コンロの周りに物を置かない、衣服を近づけない、古くなったガスホースは使わないなどの注意も必要です。油が過熱する前に自動的にガスが止まる、過熱防止装置付きの器具を使えばより安心です。

## たばこの火は700度～800度 寝たばこはぜったいにやめましょう

たばこの火は700度～800度と高温です。うっかりカーペットや畳に落として、穴をあけてしまったことはありませんか。自分では火を消したつもりでも、完全に消えていなかったり、落ちた火に気が付かなかつたりすると、火がだんだん大きくなって火災を起こします。

灰皿にはいつも水を入れて、吸うたびにきちんと火を消し、吸殻はこまめに捨てて吸殻に火が移らないように気をつけましょう。灰皿にたばこを置いたままにすると、周りの物に燃え移る可能性があります。また、寝たばこは危険ですのでぜったいにやめましょう。

## 防災製品を上手に使うって 被害を最小限に

防災製品は、火が触れても着火しにくく燃え広がりにくい特徴を持っているので、火災の被害を最小限に抑えることができます。

寝具類、カーテン、じゅうたん、エプロンなどの衣類やバイクカバーなど、自分の生活にあった物を探して上手に使うと良いでしょう。防災製品には「防災ラベル」が付いているので、購入するときに確認してください。

万が一火災が起きてしまったときのことを考えて、住宅用消火器を備えたり、各部屋に住宅用スプリンクラーを設置したりすることは、初期消火につながります。

初期消火の限界は、天井に火が燃え移るまでの1～2分です。火がそれ以上燃え広がるようなら、無理をしないですぐに避難しましょう。

## 火災の原因で多いのは 放火・コンロ・たばこ

左下グラフ1の過去5年間の火災種別と発生件数を見ると、20年から減少していた火災件数が、23年になって前年に比べ14件も増加していることがわかります。種別では、建物火災が55件中26件と一番多くなっています。

右下グラフ2の火災原因では、放火（疑いを含む）が12件で全体の約22パーセントと最も高く、次がコンロとたばこの7件で約13パーセントになっています。私たちの身近なところに、火災の原因はあります。しかし、それは日頃から注意をすれば防げることでもあります。

## 燃えやすい物を置かないで

放火対策には、放火させない環境づくりが大切です。家の周りに燃えやすい物がないか、も

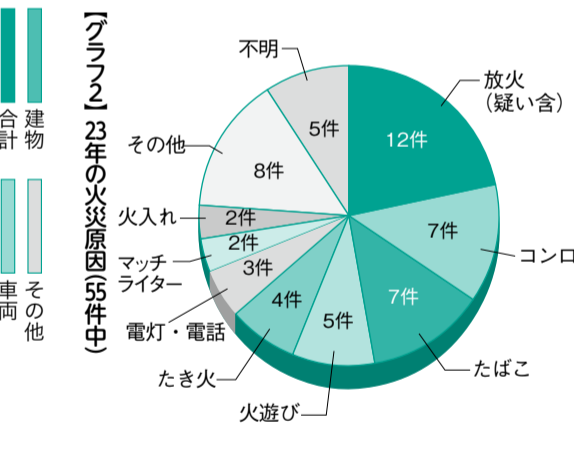
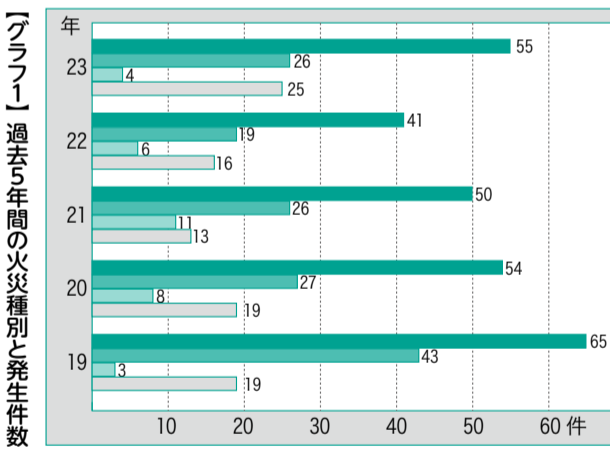
う一度確認してみましょう。ごみ、雑誌や紙などの資源物は、収集日の朝に出すようにして、燃えやすい物は長い時間置いておかないように心掛けましょう。

家の周囲に街灯や、センサーライトなどを取り付けるのも効果的です。

天ぷら油は、温度が370度を超えると油自体が発火します。火をつけて23分程度で発火し



ますので、揚げ物をしている途中で電話がかかってきたり、誰かが訪ねてきたりして、コンロのそばを離れるときには、少しの間だからと油



## 粗大ごみの処理は有料です

市指定の20リットル用ごみ袋に入れて、口が結べない物は粗大ごみです。  
①収集を依頼する場合/受付専用電話☎483-4506へ申し込み、指定された金額

の粗大ごみ処理券を取扱店で購入し、品物に貼って指定日時に指定場所に出す。  
②清掃センターに直接持ち込む場合/住所を確認できるものを持参して、現金で処理手数料を支払う。持ち込みは、収集の半額です。市で収集(処理)できないものなどについてはクリーン推進課・清掃センターまでお問い合わせを。

コース	3月の資源物・ごみ収集日	朝8時30分までに集積場所へ。不燃ごみは休日と重なった場合も収集		指定袋使用	資源物		該当地域	コース	不燃ごみ	有害ごみ	可燃ごみ	びん類	紙パック類	紙類
		不燃ごみ	有害ごみ		可燃ごみ	びん類								
1	0120(8)4(4)530	フリーダイヤル(フ)0120(8)4(4)530	不法投棄通報受付専用電話	6第1火	休み第3火	月・水・金	大和田(成田街道南側)、萱田町(成田街道南側)、村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側)、大和田新田(県道幕張八千代線より東側)、高津(県道幕張八千代線より東側)	9	1	15	月・水・金	火	土	
2				13第2火	27第4火	木	八千代台北	10	8	22	月・水・金	火	土	
3				20第3火	6第1火	木	八千代台西、八千代台南	11	15	1	月・水・金	火	土	
4				27第4火	13第2火	木	八千代台東	12	22	8	月・水・金	火	土	
5				7第1水	21第3水	火・木・土	上高野	13	2	16	月・水・金	火	土	
6				14第2水	28第4水	金	村上団地	14	9	23	月・水・金	火	土	
7				21第3水	7第1水	金	村上(新川の東側) 下市場、村上南、勝田台北	15	16	2	月・水・金	火	土	
8				28第4水	14第2水	金	神野、保品、下高野、米本、米本団地、堀ノ内	16	23	9	月・水・金	火	土	



## 住宅用火災警報器を 設置しましょう

20年6月から、八千代市では住宅用火災警報器（住警器）を寝室に設置することが義務付けられています。住宅火災での死者の半数は、逃げ遅れが原因です。住警器の設置は、火災の早期発見につながることから、命や財産を守るためにとても有効です。

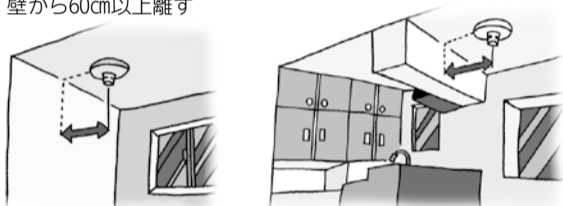
総務省消防庁が19年から21年までの住宅火災における住警器の効果进行分析した結果、100件当たりの死者数は設置無しが7.5人、有りが4.7人。焼損した面積は、設置無しは平均48.3平方メートル、有りは22.0平方メートルと設置した場合に大きな効果があることが分かりました。市内の設置率は、23年12月末現在で59パーセントです。まだの人は、早めに設置しましょう。住警器の設置について詳しくは、予防課☎459-7803までお問い合わせください。

### 自分で簡単に取り付けられます

基本的には、天井や壁に自分で簡単に取り付けられます。

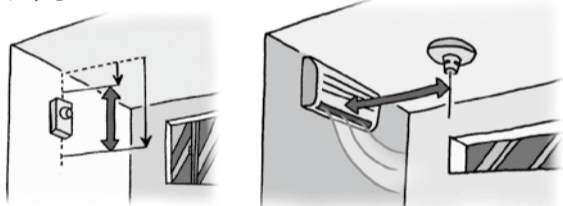
〈天井の場合〉  
火災警報器の中心を  
壁から60cm以上離す

梁などがある場合の取り付けは…  
住警器の中心を梁から60cm以上離す



〈壁の場合〉  
火災警報器の中心がくるよう  
にする

エアコンなどの吹き出し口付近の  
取り付けは…換気扇やエアコンな  
どの吹き出し口から1.5m以上離す  
にする



社日本火災報知機工業会発行「住宅用火災警報器読本」より

※熱式住警器の取り付け位置は、製品の取扱説明書を参照してください

お問い合わせは  
消防本部予防課 ☎459-7803へ

## 普通救命講習が新しくなります



突然目の前で、家族や友人が倒れたらどうしますか。大切な人の命を救うためには、救急車が到着するまでの救命処置がとても重要です。4月からは講習が新しくなり、コースが増えて参加しやすくなります。皆さんも救命の知識や技術を学んでみませんか。

### 受講者の目的に合わせて 新たに5つの講習を

より多くの人に救命講習を受講してもらえるよう、今までの普通救命講習（成人・3時間）の他に、新たに次の5つの講習を設けました。

技術の向上を目指す人のために、上級者を対象にした講習も行います。

1. 救命入門コース・1時間30分 基礎的な心肺蘇生法とAEDの取扱い方法。
2. 実技救命講習・2時間 救命入門コースを受講した人が対象。
3. 普通救命講習・3時間 小児・乳児の心肺蘇生や窒息の対処など。
4. 分割講習・計3時間 講習時間を分割し、

内容も希望に応じて行います。団体が対象。

5. 上級救命講習・8時間 普通救命講習の内容と外傷の手当などが含まれています。

### いざというとき一歩踏み出す勇気を

救命講習では、AEDの使い方や心肺蘇生法などを学びます。緊急のときには、知識を行動に移せるかどうか重要です。一歩を踏み出す勇気を持つために、参加してみませんか。

市内在住または、在勤・在学の人を対象です。申し込みは、電話で消防本部警防課☎459-7804へ。平日午後5時15分以降と土曜・日曜日、祝日は☎459-2441で受け付けています。開催日や詳しい内容については、ホームページか警防課までお問い合わせください。

### 覚えておきたい心肺蘇生

●意識と呼吸がない場合には、胸骨圧迫と人工呼吸を行います。まず、実行することが大切です



①倒れている人がいたら「どうしましたか、大丈夫ですか」と声をかけて、反応があるかを確認します

②大声で周囲に助けを求め、119番通報とAEDの手配を頼み、呼吸をしているかどうか確認します



③脳に血液を送るため「両手で胸の中央を強く30回押し（胸骨圧迫）、続いて人工呼吸2回」を繰り返し行います

⑤指示があればショックボタンを押し、その後③を行います。指示がなければ③を再開します



⑥救急隊に引き継ぐまであきらめずに繰り返します。何人かで交代しながら続けましょう



④近くにAEDがあったときは、電源を入れてパッドを胸に貼り、音声に従って行動します

### 第1回定例会は2月23日に開会しました

■3月1日以降の日程 ▼3月1日(木)一般質問 ▼2日(金)一般質問  
質疑 ▼5日(月)6日(火)各常任委員会 ▼8日(木)9日(金)12日(月)13日(火)予算審査特別委員会 ▼22日(木)総括審査

■傍聴を希望する人は、市役所4階議事事務局で手続きをしてください。▼本会議/受付時間は、当日午前8時30分から会議終了までです。傍聴席は58席(先着順) ▼委員会/受付時間は、委員会の開会予定時刻の30分前から会議終了までです。傍聴席は各委員会7席(先着順)。受け付けを開始した時点で、傍聴希望者が7人を超える場合は抽選になります

■インターネット中継で見ることができません 本会議の様相を八千代市議会ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜日、祝日を除く)から録画中継でも見ることができません。詳しくは、議事事務局☎(483)11511へお問い合わせください。  
※ケーブルテレビでの放送は終了しました (議事課)

### 募集

### やちよ里山シンポジウム2012参加者

谷津・里山は、食糧生産の場、地球温暖化防止、生物多様性と生態系の保全、環境学習や癒やしの場など、多くの機能を持っています。市内に残る谷津・里山を保全、再生、活用し、次の世代に引き継いでいくために、八千代市谷津・里山保全計画を推進しています。シンポジウムに参加して、保全活動と生物多様性について考えませんか。先着150人。参加無料です。

▼日時 3月24日(土)午後1時30分～4時45分。午後1時10分から受け付け ▼場所 八千代台文化センター ▼内容 講演会「里山保全と生物多様性」、夷隅郡市自然を守る会の活動紹介、市内の里山活動情報など ▼申し込み 3月16日(金)までに電話で環境保全課☎(483)11511へ (環境保全課)

### 八千代フリーマーケットを

### 3月10日(土)市役所駐車場で開催します

八千代フリーマーケット実行委員会では、家庭で不要になった物品の再利用を目的に八千代フリーマーケットを開催します。駐車場に限りがありますので、来場の際はなるべく公共交通機関を利用してください。出店者の募集は終了しています。

▼日時 3月10日(土)午前9時～午後1時30分。雨天の場合は11日  
▼場所 市役所駐車場 (クリーン推進課)





# 市制45周年 八千代市の

八千代市は、昭和42年に市制を施行してから、45周年を迎えました。時代や社会の変化と共に、街の風景は大きく変わりました。当時の街並みや発展の歩みを、7つの地域ごとに写真で振り返ってみましょう。



▲昭和44年完成の市役所庁舎(現在の旧館部分)

## 睦地域

吉橋の大杉さま 昭和52年

吉橋の尾崎と寺台地区に伝わる大杉おおすぎぼやし囃子。地区の子ども一人ひとりが役割を持ち、子どもたちが中心となって行う伝統行事です。青竹や杉の葉で作った神輿みこし“大杉さま”の下をくぐると、無病息災の御利益があると伝えられています。かつては睦地域全体で盛んに行われていましたが、今では姿を消してしまいました。



## 八千代台地域

橋上部分を建設中の京成八千代台駅 昭和44年頃

市内の人口が集中していた八千代台地域。入居者の増加に伴って、朝夕の通勤ラッシュ時には、乗車待ちの人がホームの上で何列にも並びました。写真は上り方面から八千代台駅を写したものです。下りのホームでは、橋上部分の工事が進んでいます。手前の通路は現在、地下道になっています。



## 阿蘇地域

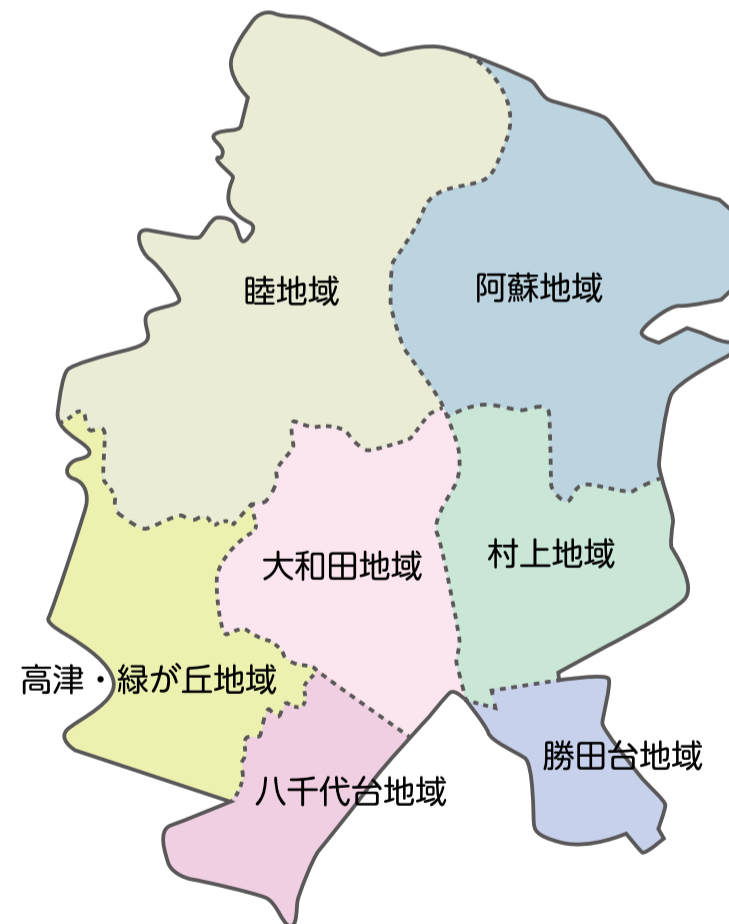
移動図書館車「みどり号」が米本団地に 昭和46年

当時、市内には大和田図書館しかなかったため、45年から、約1,200冊の本を車に積んだ移動図書館車「みどり号」が市内を巡回。翌46年にステーションとして追加された米本団地では、本の貸し出しを楽しみに待っている人たちで賑わいました。

## 高津・緑が丘地域

成田街道新木戸に設置されたアーチ 昭和43年

市境になる成田街道の新木戸側と勝田台側に、八千代ロータリークラブがアーチを設置。成田や東京に向かう人たちの道案内として役立っていました。成田街道には歩道がなく、道幅も狭く感じられます。当時は、県道だったこの道も、45年に一般国道296号に指定されました。



## 大和田地域

建設中の市民会館 昭和47年頃

市の文化・教養活動の中心地として47年に着工した市民会館。周囲には田畑が広がり、八千代警察署、市民体育館、新川大橋はまだありません。左手奥に見える村上橋は、道幅が車1台分しかありませんでした。56年に架け替えられ、現在の姿になっています。





# を迎えた 歩み



## 村上地域

郷土資料室(旧村上小学校)の  
土器づくり教室

昭和52年



児童数の増加などにより移転した、旧村上小学校の木造校舎を利用して、八千代市郷土資料室を開設。資料展示だけでなく、土器づくり教室などさまざまな行事が開催されていました。平成5年には、同敷地内に歴史民俗資料館を開館。12年に、県下37番目の登録博物館となり、現在の郷土博物館に改称しました。



## 勝田台地域

勝田台団地の第1期入居 昭和43年



43年5月に京成勝田台駅が開設され、街並みが大きく変わった勝田台地域。7月には、市内2番目の住宅団地として勝田台団地に160世帯の入居が始まりました。第1期入居募集の競争率は、5～6倍。45年には団地の造成が終わり、ほぼ現在の街並みになりました。

市の歩み	
昭和42年	「市制施行」人口4万1,574人
43年	京成勝田台駅開業。勝田台団地入居開始。国道16号開通
44年	市役所庁舎(旧館)完成
45年	県内トップの人口増加率。米本団地入居開始
46年	市の木が「ツツジ」に決まる。八千代台地下道完成
47年	高津団地入居開始。水道局庁舎完成。市立しろばら幼稚園開園
48年	人口10万人を越す。若潮国体(相撲競技)開催。市民会館開館
49年	少年自然の家オープン
50年	佐倉市西志津地区の一部が編入。人口10万以上の市で全国一の人口増加率
51年	村上団地入居開始
52年	市制施行10周年記念「八千代ふるさと音頭」発表。消費生活センター、郷土資料室オープン
53年	「八千代市の歴史」発行
55年	市民体育館開館。八千代警察署開署。はばたき職業センターオープン
56年	村上橋開通、ブロンズ像「太陽」「緑」設置。東葉高速鉄道株式会社設立
58年	「潤いのある街づくり」で自治大臣表彰
59年	第1回八千代少年少女洋上教室開催。福祉センター、農業研修センターオープン。新川大橋・なかよし橋開通
60年	保健センターオープン
61年	平和祈念碑設置。同名八千代市町で姉妹都市提携。ガキ大将の森オープン
62年	市制施行20周年。緑の都市宣言。平和都市宣言。ゆりのき台団地入居開始。財団法人・八千代花と緑の基金設立。勝田台市民文化プラザオープン
63年	星裏一版画展示室オープン
平成元年	八千代子ども国際平和文化基金事業スタート。八千代市文化振興財団発足。八千代台東南公共センターオープン
3年	人口15万人を越す。情報公開制度スタート
4年	米国タイラー市と姉妹都市提携。八千代商工会議所設立
5年	下水道普及率が県下で1番に。ゆらゆら橋開通。ふれあいプラザオープン。歴史民俗資料館(現郷土博物館)開館
6年	CATV局「わいわいTV」放送開始。育児支援センターすてっぷ21オープン
7年	終戦50周年記念平和事業開催。消防緊急通信指令施設稼働。八千代産のお酒「八千代桜」誕生。児童発支援センター「すくすくルーム」オープン
8年	東葉高速鉄道開業。「新八千代ばやし」発表。文化伝承館開館
9年	市制施行30周年。市の花「バラ」、シンボルマーク制定。市のホームページ開設。勝田台駅南北連絡地下通路開通。適応支援センター「フレンド八千代」、勝田台ステーションギャラリー、八千代ふるさとステーションオープン
10年	市内公共施設循環バス「ぐるっと号」運行開始。八千代市民憲章制定
11年	健康都市宣言
12年	指定ごみ袋制度スタート。情報公開条例施行。ファミリー・サポート・センターオープン
13年	八千代市子ども憲章制定
14年	不法投棄防止条例施行。市民活動サポートセンターオープン
15年	環境美化里親制度(アダプト制度)スタート
16年	緑が丘プラザオープン
17年	国勢調査人口18万人を突破
18年	東京女子医科大学附属八千代医療センター開院
19年	市制施行40周年。総合生涯学習プラザオープン、新消防庁舎完成
20年	タイ王国バンコク都と友好都市提携。新川わくわくプレーパークオープン
21年	エコアクション21の認証取得。1%支援制度スタート
22年	ゆめ半島千葉国体(女子バスケットボールとウエイトリフティング競技)開催。新川周辺地区都市再生整備計画スタート。市営霊園開設。多文化交流センターオープン
23年	防災・緊急情報のツイッターを開始



◀現在の市庁舎。新館、別館が増築され、手前には福祉センターが建ちました



# お知らせ

市役所  
〒276-8501 大和田新田312-5  
☎483-1151 (代表)

## 国民年金保険料のお支払いはお済みですか


国民年金保険料の納付期限は当該月の翌月末日になっていますが、2年以内であれば納付することができます。また、学生納付特例や若年者納付猶予、免除制度の承認を受けている場合は、10年以内であれば追納（2年を過ぎたものについては、加算金がつきます）できます。まだ納めていない人は、早めに納付を。納付書の再発行は、船橋年金事務所☎424-8854へ。(国民年金室)

## 戦没者等の遺族の皆さんへ

第9回特別弔慰金の請求手続きはお済みですか。恩給や遺族年金等を受けていた人が、17年4月1日から21年3月31日の間に亡くなるなどで、21年4月1日時点で受ける人がいない場合、特別弔慰金として額面24万円、6年償還の記名国債が支給されます。

対象となる遺族は、次の(1)~(5)の順番で、優先順位①~④の高い遺族のうちの一人です。(1)弔慰金の受給権者

### 火災・救急時には119番

救急車の適正利用にご協力ください	出動件数	1月	昨年1年間
	救急	750件	7,987件
	火災・その他	87件	1,150件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

夜間・休日急病診療	◆急病のときは、まず、当番医で受診を
月~金曜日 19:00~翌8:30	テレホン案内 内科系(小児科) ☎482-6870
土曜日 17:00~翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日 祝日 年末年始 8:30~翌8:30	歯科 ☎482-6872 ※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30~17:00のみ

やちよ夜間小児急病センター
東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18~23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ
こども急病電話相談
お子さんの急病時、受診が必要に判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。
毎日19~22時 局番なしの☎#8000
※ダイヤル回線からは☎043-242-9939

(2)戦没者等の子(3)戦没者等と生計関係を有し、かつ戦没者等と氏が同じである、①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹(4)前記(3)以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹(5)前記(1)~(4)以外の遺族で戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた三親等内の親族。請求期限は24年4月2日(月)までです。※第8回特別弔慰金を受給した人は、対象になりません (健康福祉課)

## 市営住宅の入居者を募集

申し込みには、所得制限などの条件があります。詳しくは建築指導課へ。入居時期は4月末頃の予定です。▶資格 市内在住または在勤の人 ▶申し込み 3月15日(木)までに、同課で配布している申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて同課へ持参【ほしほ団地/下市場2-10-18】▶募集戸数 母子世帯用2戸(2階、3階) ▶間取り 6畳2間、4.5畳 ▶月額家賃 1万6,000円~3万1,500円【まつわ団地/米本2265-1】▶募集戸数 1戸(3階、単身者可) ▶間取り 4.5畳2間 ▶月額家賃 9,400円~1万8,500円【第2まつわ団地/米本2246】▶募集戸数 1戸(1階、単身者可) ▶間取り 6畳2間 ▶月額家賃 1万600円~2万900円【よなもと団地①/米本1359】▶募集戸数 1戸(1階) ▶間取り 6畳2間、4.5畳 ▶月額家賃 1万6,700円~3万2,900円【よなもと団地②/米本1359】▶募集戸数

## 募集 農業ボランティア養成講座の受講生

農作業の手伝いを通して、市民と農家との交流を図ることを目的に、「農業ボランティア養成講座」の受講生を募集します。農業を体験したい人や、野菜の栽培技術を学びたい人ならどなたでも参加できます。▶期間 24年4月~25年3月 ▶内容 講義と実習 ▶定員 40人/応募者多数の場合は抽選 ▶費用 455円/活動障害保険料 ▶申し込み 3月19日(月)必着で、往復はがきに住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号を記入し、〒276-0046大和田新田640-7農業研修センター「農業ボランティア」係へ郵送。4月15日(日)に説明会を予定 ▶問い合わせ 農業研修センター☎450-4645/月曜休所

1戸(4階) ▶間取り 6畳2間、4.5畳 ▶月額家賃 1万6,700円~3万2,800円 ※いずれも浴槽、風呂釜付き。駐車場はありません(建築指導課)

## 農業者戸別所得補償制度の説明会を開催します

▶日時 3月4日(日)午前10時~11時 ▶場所 農業研修センター ▶対象 販売農家・集落営農(水田農家、畑で麦・大豆・そば・なたね等を栽培し、販売している農家) ※制度の詳しい内容は、農林水産省HPで確認を (農政課)

## 農用地区域内で農地以外の土地利用をお考えの人へ

農業振興地域内の農用地で、農地を農業以外の目的に利用する場合は、農地法による転用許可を受ける前に、農用地区域からの除外の手続きをする必要があります。農業用施設を建設する場合も用途変更手続きが必要ですので、農地以外の土地利用をお考えの方は、事前にご相談ください。(農政課)

## 募集 保育士・調理員(臨時的任用職員)

▶業務内容 障害のある就学前児童の療育および給食業務 ▶募集人数 若干名 ▶資格 保育士は同資格を持つ人 ▶勤務日 月曜~金曜日 ▶応募方法 詳しくは、児童発達支援センター☎488-1111へ

## 総合生涯学習プラザのプールが点検でお休み

定期点検のため、3月17日(土)~20日(祝)は、プールが利用できません。他の施設は通常通り利用できます。なお、21日(水)は休館日です。詳しくは、総合生涯学習プラザ☎487-3719へ。

## 水質検査計画を策定し安全で安心な水道水を

上下水道局では、安全で安心な水道水をお届けするため、定期的に水質検査を行っています。この検査をわかりやすく説明するため、毎年水質検査計画を策定しています。24年度の計画は、上下水道局HP、維持管理課、情報公開室で公開しています。同計画への意見も募集しています。(維持管理課)

# 保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10  
保健センター母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646



## プレママ教室

マタニティ講座がリニューアル。  
▶日時 4月12日(木)午後1時15分~4時15分 ▶内容 妊婦体操、ママの食生活と離乳食、お口の健康 ▶場所 保健センター ▶対象 初めて赤ちゃんを迎える人。妊娠7か月前後を目安に受講を。2人目以降は要相談 ▶持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、飲み物 ▶申し込み 電話で同課へ

## マタニティ広場

地域子育て支援センターで妊婦さんや赤ちゃん連れの先輩ママとの交流会を開催。母子健康手帳と一緒に交付した、すくすくセットの「赤ちゃんを迎えるあなたに」を参考に各地域子育て支援センターへ電話で申し込んでください。▶4月の日程 11日(水)/睦北保育園、17日(火)/高津南保育園、18日(水)/ゆりのき台保育園・八千代台南保育園



## 習志野健康福祉センターから

●女性のための健康相談(予約制)  
女性の悩みや不安に、女性医師などが無料で相談を受けます。▶日時 3月9日(金)午前9時30分~11時30分、3月21日(水)午後2時~4時 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 電話で地域保健福祉課☎477-2119へ

●HIV抗体検査と肝炎検査 検査は、無料・匿名で受けられます。HIV抗体検査と同時に梅毒・クラミジア・B型肝炎・C型肝炎の検査も受けることができます。肝炎の検査だけでも可。HIV抗体の日中検査結果は、当日、原則口頭で伝えます。▶日時 3月1日(木)午前9時~10時/HIV、午前9時30分~10時/肝炎、午後5時30分~7時/HIV・肝炎、3月15日(木)午後1時~2時/HIV、午後1時30分~2時/肝炎 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 健康生活支援課☎475-5154へ。1週間前から受け付け

# 3月の相談案内

ふれあい相談所 相談内容	高齢者総合相談	緑の相談	子どもの総合相談(0~18歳)	ことばと発達	青少年の非行	教育相談	適応支援相談	消費生活相談	悩み電話相談	女性・こころの相談	住宅耐震相談	内職相談	職業相談	ほっと相談	メンタルヘルス	納税相談	ごとの相談	戸籍相談	登記・測量相談	行政書士相談	予約制			行政相談		
																					交通事故相談	法律相談	生活安全課			
火・木曜日 13時~16時	月~金曜日 8時30分~17時	22日(木) 10時~15時30分	月~金曜日 8時30分~17時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~16時	火・木曜日 13時~16時	12日(月) 13時~16時(予約制)	火・金曜日 10時~13時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~15時30分	14日(水) 9時~15時30分(予約制)	25日(日) 9時~16時	8日(木) 13時~16時	月~金曜日 8時30分~17時	8日(木) 13時~16時	15日(木) 10時~15時	14日(水) 9時30分~15時	26日(月) 9時30分~15時	28日(水) 9時30分~15時	2日(金) 6時~9時	19日(月) 13時~16時	
地域包括支援センター	地域包括支援センター	環境緑化公社	子ども相談センター	ことばと発達の相談室	青少年センター	教育センター	フレンド八千代	消費生活センター	男女共同参画センター相談専用	男女共同参画センター相談専用	建築指導課	職業相談室(1階)	障害者支援課	納税課(3階)	市役所1階 第3相談室	戸籍住民課	市役所1階 第3相談室	戸籍住民課	13時~16時	13時~16時	13時~16時	10時~15時	14日(水) 9時30分~15時	28日(水) 9時30分~15時	2日(金) 6時~9時	19日(月) 13時~16時
☎(487)2940	☎(483)1151	☎(458)6446	☎(484)2954	☎(486)9887	☎(483)2842	☎(486)1019	☎(485)0559	☎(485)0559	☎(485)7333	☎(485)7333	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019	☎(486)1019

**外出先で災害が発生したときは**  
東日本大震災発生時には、公共交通機関が止まり、多くの人が帰宅困難になりました。職場や学校、外出先などで大規模な災害が発生したら、むやみに移動を開始しない、身の安全を確保する、落ち着いて交通情報や被害情報を確認する、など適切な行動を心がけましょう。安全な徒歩帰宅のため、携帯ラジオや地図を持ち歩き、職場などに歩きやすいスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水や食料などを用意しておきましょう。(総合防災課)



# 情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



阿蘇公民館 電話488-1185

◆「Let's start English」子ども英会話体験教室

アルファベットの習得・挨拶から自己紹介・異文化理解まで。チャンツやゲームも行います。4日間参加できる小学3・4年生対象。先着8人。筆記用具、上履き持参。 3月26日(月)～29日(木)午前10時45分～正午 費400円 申16日(金)までに電話か直接同館窓口へ

◆「ビバ・ふれあいファームin阿蘇」春の牧場体験教室 牛の餌やり・乳搾りなど。小学生以上対象。4年生以下は保護者同伴で。先着15人。 3月29日(木)午前11時～午後0時30分 費100円 申16日(金)までに電話か直接同館窓口へ

◆「春休み子ども教室・復興の願いを込めて手作り凧を大空に揚げよう」小学生対象。3年生以下は保護者同伴で。先着15人。はさみ、油性マジック、セロハンテープ、両面テープ、ボンド、上履き持参。 3月24日(土)午前10時～正午 費300円 申午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆「春休み子ども料理教室」～お昼ごはんを自分で作ってみよう～ 簡単でおいしいオープンサンドウィッチを作ります。小学3年生以上対象。先着16人。エプロン、三角巾、上履き持参。 3月24日(土)午前10時～正午 費500円 申午前9時から電話か直接同館窓口へ



緑が丘図書館 電話489-4946

◆図書館教養講座「はらだみずき×杉江由次講演会～ぼくはこうして小説を書く、本をつくる～」

作家と出版社営業マン兼編集者による対談形式の講演会。先着50人。 3月31日(土)午前10時～正午 所緑が丘プラザ 申午前9時から各図書館に電話か直接各図書館窓口へ。図書館ホームページでも受け付けます



郷土博物館 電話484-9011

◆篆刻作品展 篆刻講座

受講生の一部作品と篆刻同好会の作品を展示します。 3月7日(水)～13日(火)午前9時～午後4時30分。

最終日は午後3時まで。月曜休館

◆竹細工作品展 竹細工講座受講生と竹細工同好会の作品を展示します。

3月11日(日)～25日(日)午前9時～午後4時30分。月曜休館

◆竹と遊ぼう 竹とんぼなどのおもちゃ作り。小学生以上対象。小学生は保護者同伴で。先着20組。 3月18日(日)午後1時30分から 費100円 申3月15日(木)までに電話か直接同館窓口へ



地域子育て支援センター

◆子育てワークショップ「おしゃべり広場」

子育てに関することをお母さん同士でおしゃべりしませんか。保育あり、要予約。時間はすべて午前10時15分～11時45分。【たんぼほ 電話482-0925】きょうだいの子育て、どうしてる? / 3月2日(金) 【こあら 電話450-0942】子育て中の夫婦のコミュニケーションのこと / 3月6日(火) 【すてっぷ21勝田台 電話487-4827】イヤイヤの時期、どう付き合う? / 3月8日(木) 【すてっぷ21大和田 電話486-7455】子育てしながら自分の時間をもつということ / 3月21日(水)

消防本部警防課 電話459-7804 ◆普通救命講習会

AEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。15歳～70歳対象。先着15人。申込者が少数のときは、中止の場合も。 3月11日(日)午後1時30分～4時30分 費600円 所中央消防署 申7日(木)までに電話で同課へ。午後5時15分以降と土曜・日曜日、祝日は 電話459-2441へ

市民体育館 電話485-7200 ◆シルバー健康体操教室(前期)

軽い運動ができる60歳以上の人が対象。抽選120人。 4月8日・22日、5月13日、6月10日・17日、7月8日・22日、8月19日・26日、9月2日・30日のいずれも日曜日午後1時～3時 費2,500円(保険代含む)、チューブ代1,050円(持っている人は不要) 申3月15日(木)必着で、往復はがきに住所、氏名、フリガナ、年齢、電話番号、返信先を記入して、〒276-0043 萱田1220市民体育館へ郵送



指導課 電話481-0301 ◆八千代市中学校技術・家庭科作品展

市立中学校11校の生徒が製作した、優秀作品約300点を展示。 3月3日(土)・4日(日)の午前9時～午後4時 所郷土博物館

# 会員募集

会員募集は不定期掲載。掲載は1団体、年(1月～12月)1回まで。今回は、1月19日までに受け付けたものを掲載。

## 文化系

●八千代手品クラブ 初心者歓迎します。第1・3木曜日19時～21時、勝田台公民館。入会2,000円、月1,000円。立石 電話486-6563

●中国語サークル 北京出身講師による初級・中級会話中心。第1・3土曜日13時～16時15分、勝田台公民館。入会1,500円、月1,750円。堤 電話485-4358

●陶芸サークル「雅焼の会」 第1・最終日曜日9時～12時、村上公民館。入会1,000円、月2,000円。田島 電話485-5370

●フレイヤ水彩会 水彩画を基礎から学びます。初心者歓迎、成人対象。第2・4金曜日9時30分～12時、緑が丘公民館。月2,500円。小山 電話482-1375

●みどり絵画教室 水彩画、色鉛筆画の基本から上級まで。第1・3金曜日13時～15時、緑が丘自治会館。月2,000円。勝木 電話459-1730

●グループ「画架」油絵・水彩の会 毎週金曜日13時30分～16時、勝田台小学校。入会1,000円、月4,000円。加藤 電話090-6610-2449

●木版画サークル「光彩」 第2・4金曜日9時30分～12時、高津公民館。月1,500円。柴 電話459-3215

●キルトサークル「ルピナス」 初心者歓迎。第2金曜日9時30分～12時、睦公民館。月1,000円。吉橋 電話450-7549

●YACHIYOフォーク村 70年代フォークを一緒に楽しみませんか。初心者歓迎。月1回/不定期、八千代台東南公民館など。山口 電話090-4965-9765

●八千代男声合唱団 八千代市唯一の男声合唱団。第1～4水曜日19時～21時、八千代台公民館ほか。月3,500円。近 電話484-9097

●福祉芸能部 民謡、新舞踊など。初心者歓迎。第2・4金曜日10時～12時、福祉センター。宮下 電話450-7611

●ウクレレサークル「カウア」 初心者歓迎。第1・3火曜日、緑が丘公民館。第2・4水曜日、緑が丘集会所。いずれも13時～16時。入会2,000円、月2,000円。石本 電話090-3598-2271

●さつきコーラス 文部省唱歌、世界の民謡など。第2・4火曜日13時30分～15時30分、福祉センター。入会1,000円、月2,500円。芦田 電話484-3177

●アスール・ギターサークル クラシックギター。第1・3土曜日18時30分～21時、緑が丘公民館。入会1,000円、月3,000円。鈴木 電話459-4535

●勝棋会(囲碁) 第2・4日曜日9時～12時、勝田台公民館。入会1,000円、年2,000円。松村 電話090-4380-4446

●ペン習字愛好会 第1・3金曜日10時～12時、大和田公民館。入会1,000円、月2,300円。石田 電話485-4085

●ペン習字サークル 第2・4木曜日13時30分～15時30分、勝田台公民館。入会1,000円、月2,750円。西山 電話482-5695

●勝田台吟詠愛好会 漢詩・短歌・俳句などの吟詠を楽しみましょう。第1・3月曜日13時30分～15時30分、勝田台公民館。月2,500円。鈴木 電話484-5542

●ポッポサークル 3・4歳の子どもと母親対象、外遊びも。毎週金曜日10時～12時、八千代台公民館など。入会600円、月1,500円。今岡 電話090-6002-5172

## スポーツ系

●八千代ラウンドダンス水曜会 一緒に踊りませんか。第1・2・4水曜日13時～15時、勝田台会館。入会1,000円、月1,500円。中村 電話482-8475

●フラダンス「トウバローゼ」 第1・3土曜日10時～12時、福祉センター。入会1,000円、月1,000円。白土 電話484-4640

●硬式テニス「クッキー」 初中級レベル。コーチレッスン、無料体験あり。毎週水曜日9時～11時、村上テニスコート。入会3,000円、月3,000円。金子 電話090-5503-3125

●健康体操・自衛術 健康の維持と促進、各諸症状の改善。毎週火曜日13時～15時、八千代台公民館など。月3,000円。小野 電話090-2448-1144 / 18時以降

●八千代吹毛会 無外流の居合・剣術の稽古。60代、女性多数。体験・見学者歓迎。月3回土曜日または日曜日、市民体育館。1回1,000円。嶋岡 電話458-0445

●八千代警察署チビッツ柔剣道クラブ(柔道) 市内在住の小学生対象。毎週水曜日16時～18時、八千代警察署道場。月1,000円。同署生活安全課 電話486-0110

# 市民伝言板

●アーチエリー初心者教室(全4回) 道具はアーチエリー協会が用意します。運動のできる服装で。対象は小学4年生から65歳まで。3月10日・17日・24日・31日のいずれも土曜日9時～11時、市民体育館。大人1,000円、中学生以下500円。申し込みは電話でアーチエリー協会・田中 電話(482)6453 / 20時以降

●八千代市バレーボール協会・桜花(OE)大会 40歳以上の女性対象。チーム、個人でも受け付けできます。3月31日(土)9時～17時、市民体育館。1人2,000円/保険料込み・当日支払い。申し込みは、3月15日(木)までに村田 電話(485)4401へ

●八千代朗読サークル「花ことば」朗読発表会 9人の会員による短編の朗読。3月23日(金)13時開場・13時30分開演 勝田台文化センター。安部 電話(484)3487

●社交ダンス無料講習会・全4回 ワルツ、タンゴ、ルンバなどのレッスン。未経験者・初心者対象。3月9日・16日・23日・30日のいずれも金曜日15時～16時、八千代自治会館。沢 電話(482)6431

●子どもネット八千代から ①幼児低学年向けお芝居/劇団風の子「風の子バザール」 3月18日(日)14時開演、総合生涯学習プラザ。3,000円 ②誰でも和太鼓体験 3月26日(月)勝田台文化センター1。幼児親子(7組) / 14時、1組3,000円。小1・小2(14人) / 15時、3,000円 ③こどもまつり2012 4月30日(祝)10時～15時、新木戸小学校。3,000円 ④2・3歳児親子ワークショップ「ぴよんぴよん」全14回 5月9日(水)開始。1万6,000円。申し込みは、電話で同事務局 電話(486)4699 / 月曜・金曜日の10時～17時。④は4月4日(水)10時から受け付け

ミニ・ガイド

●3月の習志野演習場訓練日程 気象条件などにより、一部変更または中止する場合があります。 『落下傘降下訓練』飛行機 / 5日(月)6日(火)8時～21時、ヘリコプター / 7日(水)9日(金)13日(火)8時～21時、14日(水)16日(金)8時～18時 [ヘリコプター離着陸訓練] 7日(水)9日(金)13日(火)14日(水)16日(金)8時～21時。詳しくは、市HPをご覧ください。習志野駐屯地広報班 電話(466)2141

●世界自閉症啓発デーinちばくみんな大切な仲間です 自閉症や発達障害について理解を深めるイベント。4月1日(日)11時～17時、きぼーる(千葉市)。千葉県発達障害者支援センター 電話043(227)8557

●八千代市開発協会所有地を売却します 緑が丘2丁目3番9にある、127・64㎡(約38坪)の土地を一般競争入札で売却します。地目は宅地、入札最低金額は2170万円です。3月16日(金)まで同協会に配布している入札案内書をご覧ください。詳しくは、同協会事務局 電話(484)8481 / 上下水道局庁舎2階へ



# 19万人のひろば

## 百人一首に親しんで 王朝和歌の歴史を感じる

百人一首は10世紀初めの「古今集」から13世紀初頭の「新古今集」までの時代の秀歌を百首選び集めたものです。各時期の典型的な作風の歌が年代順に並び、時代の移り変わりを感じることができます。これに親しんでもらおうと、緑が丘公民館で百人一首入門講座が全3回の日程で行われました。

「母が好きだった」「源氏物語に興味がある」「かる



▶字札を見つめる参加者に自分の名前と同じ響きの歌が覚えやすいですとアドバイス

## マグロ船から学んだ人生哲学

選ばれる企業、お店になるにはどうしたらいいのでしょうか。1月25日、商工会議所主催で経営安定特別相談セミナーが行われ、23人が参加しました。

講師の齊藤正明さんは、元はバイオ系企業の研究所職員。業務命令で突然マグロ船に乗ることになりました。航海する船は、まさに閉ざされた空間。個人のスペースはカプセルホテルのものより小さいベッドだけです。体格の良い漁師に囲まれ、最初は「捕虜になった気分だった」という齊藤さんでしたが、1か月以上を共に過ごし、乗組員のコミュニケーション術のすばらしさに感銘を受けました。相手の意

## 源右衛門鍋で八千代をPR

### ニッポン全国鍋合戦で準優勝

直径2メートルの大鍋「源右衛門鍋」で作るとん汁。氾濫する印旛沼から地域を守ろうと新川開削を行った染谷源右衛門が作業する人夫たちに出したといわれる賄い料理をアレンジしたものです。毎年、源右衛門祭と同日に開催している新川一斉清掃では、先着でとん汁一杯無料券を配布。新川をきれいにしたあと、このとん汁に舌鼓を打っています。また、県外



▶一度に最大5000食作ることができず(源右衛門祭で撮影)

から多数の参加者が集まるニューリバーロードレースでも毎年振る舞われ、八千代の味として親しまれています。

1月29日、各地の鍋料理の味を競うニッポン全国鍋合戦が埼玉県和光市で行われました。同市商工会が主催したもので、44チームが集結しました。本市からは、「ご当地鍋で八千代をPRして地元をもっと盛り上げよう」と街づくり市民の会、八千代商工会議所が協力して参戦。このイベント向けに作った炙りチャーシュー入りのとん汁で挑みました。初挑戦にも関わらず、1,164票の支持を得て準優勝。優勝した山形牛すじ煮に13票差に迫る接戦でした。今年の源右衛門祭は4月8日に開催。準優勝を飾った炙りチャーシューバージョンとん汁も販売される予定です。新川一斉清掃で汗を流したあと、源右衛門鍋で作ったとん汁を味わってみませんか。



▲炙りチャーシューバージョンのとん汁

た取りが得意」など、初回の2月1日には16人が参加。百人一首の成り立ちを学び、かるた体験をしま

した。初めは遠慮がちだった参加者も、次第に熱が入り「学生時代に戻ったような気持ち」と身を乗り出しながら夢中で字札を探していました。

歌集としての百人一首を研究するだけでなく、競技かるたの選手もしていた講師の松崎隆子さん。「単なる歌集、単なるかるたとしてではなく、どちらも楽しんで、歌自体に親しんで欲しい。自分のお気に入りの歌を見つけて、もっと百人一首を好きになってもらいたい」と話していました。

## 使いながら備蓄しよう

### 家庭でもできる地震対策講座



▲飛散防止フィルムの貼り方を説明。真剣な表情で手元を見る参加者

最近、首都直下型地震の発生リスクが大幅に高まったといわれています。必ず起きる地震への備えを考えようと、2月3日、睦公民館で家庭でもできる地震対策講座を実施。17人が参加しました。

地震は止められませんが、日頃の備えで被害を少なくすることはできます。家具の固定やガラスの飛散防止で身を守り、非常食や飲料水を確保して、避難所に行かなくても生活できるような住環境を作ることが被害を減らすための基本です。

買い置きの非常食や水の期限が切れていたという経験はありませんか。これを防ぐには「パウチのレトルト食品やペットボトルの水を、時期をずらしながら買って、古いものから使っていく方法がお勧めです」と防災士の佐藤寛さん。「使いながら備蓄法」で日常的に備蓄をしておけば、無理なく災害に備えることができます。

### 商工会議所で経営安定セミナー

見を頭ごなしに否定せず、みんなが話しやすい環境を作ること。それが新たなアイデアを生み出し、組織を元気にしていく秘けつなのかもしれません。



▲臨場感をあふれる講師の説明に共感する参加者

## リサイクル・ガイド 消費生活センター 485-0559

●土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時

- あげます ▶犬用ハーネスバンド(後ろ足用Mサイズ)
- ▶ハムスター用ケージ(緑) ▶ホームペーカー(1.5斤)
- ▶透明衣装ケース1箱(縦70cm×横43cm×高さ36cm、ロック付き) ▶学習机の棚のみ ▶子ども用自転車(男子用22インチ) ▶シングルベッド(195cm×100cm) ▶ハムスター用ケージ(赤)

- ゆずりませ(有料) ▶アンパンマンのすべり台付きジャングリズム(室内用) ▶高津幼稚園男児制服(120cm~130cm)
- ▶高津幼稚園教具一式 ▶家具調コタツ(白黒90cm×90cm)
- ゆずって(有料) ▶プレイステーション3 ▶Wii本体

テレビ 広報 やちよNAVi  
おいしく・楽しく 学校給食  
J: COMチャンネル(デジタル放送11ch デジアナ変換放送2ch)で1~15日11時、20時30分/各15分間

やちよ俳壇 小林希世子選

太陽に隣る高階蒲団干す  
湯気立てて一人の部屋にまろく居り  
葱の束どさりと姉の土産かな  
逝く年の星座刻々位置変はる  
強霜や家を出づるに肩張りて  
鷹翔けて空一枚の蒼さかな  
自転車のわが影急ぐ寒夕焼  
大寒の日射にまみれ少し老ゆ  
水仙花無造作に置き青物屋  
日当りて幸増ゆるごと福寿草  
極月や医院に張り紙多かりし  
大寒の雨音荒き夜更けかな  
神橋の擬宝珠に冬日新しき  
畦道を譲る気の無し寒鴉  
葱青し畝のあなたに筑波山  
子と同じ誕生日なり冬苺  
庭枯れて勝田の里に住み古りぬ

選評 一句目、「蒲団干す」が季語。高階のペランダで蒲団を干していると、燦々と降り注ぐ冬日はまるで自分のすぐ隣に太陽があるようだ。身も心も暖かく幸せな一刻である。二句目、「湯気立てる」が季語。加湿器の幽かな音に包まれ、静かな部屋に一人くつろいでいる作者。「まろく居り」は心象で、平穏な余生を送っている姿と解釈される。「背を丸めている」では趣が薄い。三句目、「葱」は特有な香気でお馴染み、利用法も多く生活に馴染んだ食べ物である。泥葱か大葱であろう。抱えて来たお姉さんは元気そのもの。「どさり」ですべてを表現した。三句とも生活感が濃い。

勝田 芳賀 博士  
上野 利守 富士子  
勝田 高野 泰光  
勝田 椎名 泰光  
勝田 小泉 惇子  
大和田新田 松本 真佐  
勝田 廣鹿 一平  
勝田 石井 美咲  
大和田新田 軽石 信子  
勝田 二階堂 和枝  
八千代 西 六戸 光子  
吉橋 安原 和子  
勝田 沼本 嘉幸  
勝田 大井 友子  
大和田新田 上村 仁志  
大和田新田 小針 仁志  
村上南 野依 恵美子  
勝田 寺田 康雄

PDF 広報やちよは、市ホームページでも見ることができます(PDF版)